



ピンクリボン運動とは

1980年代にアメリカで始まった乳がんの啓蒙活動です。乳がん で亡くなった患者さんの家族が『このような悲劇が繰り返されないように』との願いを込めて作ったピンクのリボンをシンボルにしたことから「ピンクリボン運動」と呼ばれるようになりました。

乳がんを中心としたがん対策は？

問 10月は『ピンクリボン月間』で全国で啓発が行われました。次について伺います。

1. 乳がん・子宮がんの受診率
2. 検診率アップのための取組み
3. がん教育の取組み
4. 乳房再建への健康保険の適用
5. 乳がん・子宮がん検診の無料クーポンの配布

受診勧奨を行っています。

- 答** 1. 令和4年度、乳がん検診5.2%、子宮がん検診3.7%。
2. がん検診は、広報誌や地区組織等の集会で受診勧奨を行っています。
3. 小学校に健康増進課の職員が出向き、行っています。
4. 術式の内容で異なりますが適用されるものもあります。
5. 乳がん検診は41歳、子宮がん検診は21歳の方を対象に無料クーポンを配布し実施しています。

町 長



転出者の生の声を聞くアンケート調査を実施し、より効果的な施策展開を！

残り1年の任期。町長の定住対策への思いは？

実現できた施策をしっかりと継続していきたい。

問 町長は就任後、最初の定例会において、「まずは、今住んでおられる全ての世代が住みやすい、住み続けたいという思いをもってもらえる持続可能な地域づくりが必要であると考えています。」と所信を述べられ、定住対策を最重要課題とされました。

1期目の任期の締めくくりにあたり、この最重要課題である定住対策について、今の思いを伺います。

答 若者定住促進住宅（現在12戸）を合計16戸まで建設していき、実現できた保育料完全無償化や小中学校の給食費無償化、若者世帯住宅取得応援事業を継続していき、若者の流出抑制に取り組んでまいりたい。

さらに、部活動や家族の介護を求めている流出を防ぐとともに、女性が成長し生活できるよう、しっかりと取り組んでまいりたい。

町 長

全員協議会 令和5年12月18日(月)

周防大島町病院事業経営強化プラン

国が示す公立病院経営強化ガイドラインに基づき、将来にわたって持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な経営強化の取組みなどを記載した経営強化プランを策定、その素案が示されました。

★スケジュール（案）

R5.12月	R6.1月	2月	3月
プラン素案 議会説明	柳井圏域地域医療 構想調整会議（1/29）		・プラン（案） 議会説明
パブリックコメント（～2/2）			・プラン公表
プラン（案）策定（素案修正等）			

パブリックコメントに
あなたの声をお寄せください。

素案はWebのほか各町立病・医院、
総合支所で閲覧できます。



プランの概要

- (1) 役割・機能の最適化と連携の強化
- (2) 医師・看護師等の確保と働き方改革
- (3) 経営形態の見直し（検討）
- (4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組
- (5) 施設・設備の最適化（適正管理と整備費の抑制、デジタル化への対応）
- (6) 経営の効率化等（経営黒字化）